

事務事業チェックシート

事務事業No 26 事業名 防犯活動推進事業（青色回転灯付防犯パトロール車による巡回パトロール等）

[事業基本情報]

分野別目標	1	安心して、安全に暮らせるまち
政策	3	地域安全の推進
施策	2	防犯対策の推進
基本方針	2	防犯活動の推進

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		総務管理費	
	目		地域安全費	
	大事業		地域安全事業	
事項		防犯活動推進事業		

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間		～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画	犯罪の起こりにくいまちづくりの推進計画		
担当課・担当課長 (Tel)	地域安全課	小西 良則 (435-1005)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする）ための事業か）	事業内容				
	市民の防犯意識を高い状態にするとともに、犯罪機会そのものに遭わないようにする。	青色回転灯付防犯パトロール車（愛称：まもるくん）を活用して、警察OBと消防OBの専従職員によるパトロール活動を行います。また、地域の防犯ボランティアや警察などと連携して、防犯啓発活動などに取り組みます。なお、青パトによるパトロール活動を行う際には、市内を8ブロックに分け、巡回場所が偏らないように計画的にするとともに、声かけ事案等が発生した際には、周辺地域を重点的に巡回します。また、ホームページや広報誌などで、防犯に関する情報を発信します。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		青パトを活用したパトロール活動や、防犯啓発活動、防犯ボランティア団体等への指導・支援などに取り組む。また、防犯に関する情報を発信する。	青パトを活用したパトロール活動や、防犯啓発活動、防犯ボランティア団体等への指導・支援などに取り組む。また、防犯に関する情報を発信する。	青パトを活用したパトロール活動や、防犯啓発活動、防犯ボランティア団体等への指導・支援などに取り組む。また、防犯に関する情報を発信する。	青パトを活用したパトロール活動や、防犯啓発活動、防犯ボランティア団体等への指導・支援などに取り組む。また、防犯に関する情報を発信する。	青パトを活用したパトロール活動や、防犯啓発活動、防犯ボランティア団体等への指導・支援などに取り組む。また、防犯に関する情報を発信する。

2 事業コスト

		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
事業費等	事業費	790	712	743	706	827		827		827		
	伸び率 (%)	-	-	-5.9%		11.3%		0.0%		0.0%		
	人件費	常勤職員	4,350	9,185	9,185	9,052	10,042		10,042		10,042	
		非常勤職員	3,936	3,934	3,934	3,668	6,882		6,882		6,882	
小計		8,286	13,119	13,119	12,720	16,924		16,924		16,924		
千円	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
	その他	11	11	11	11	11		11		11		
	一般財源（税等）	779	701	732	695	816		816		816		
所要人数	常勤職員	0.58	1.21	1.21	1.22	1.35		1.35		1.35		
	非常勤職員	1.56	1.87	1.87	1.87	1.91		1.91		1.91		
主な予算内訳		非常勤報酬 2,112千円		自動車燃料費 246千円		等						

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
活動指標	パトロール車による巡回時間					年度目標値	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
						実績値	1,517	1,450			
	単位	時間	全体目標値	1,500	全体目標達成度	96.6%	年度別達成度	101.0%	96.6%		
							年度目標値				
						実績値					
成果指標	青色回転灯付防犯パトロール車の導入台数					年度目標値	8	10	10	10	10
						実績値	8	10			
	単位	台	全体目標値	10	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度	100.0%	100.0%		
							年度目標値				
						実績値					
						年度別達成度					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>青色回転灯付パトカー（青パト）の巡回は、専従体制による運用を行い、声かえ事案等の通学時間帯を中心に犯罪抑止等に実効性が高いため、市民の安心・安全の推進に大きく寄与している。</p> <p>また、少年センターや地域安全推進員会、警察等と連携しながら、防犯の啓発活動を活発に行っている。</p>
「見直し」 「改善」案	<p>犯罪認知件数は、平成13年度より減少傾向が続いており、平成26年度では、4,019件まで減少したが、依然悪質な犯罪は発生しており、実効性・機能性に配慮しながら、より一層犯罪のおこりにくいまちづくりに取り組んでいきたい。</p>